コンセッション導入に向けた働きかけ（トップセールス）リスト

働きかけの進捗（平成29年1月現在）

○ 現在の働きかけリスト（平成28年１月作成）に記載した23事業体のうち、<u>19事業体へ働きかけ済み</u>

大阪市・奈良市・広島県・橋本市・紀の川市・ニセコ町・浜松市・大津市・宇都宮市・さいたま市・柏市・横浜市
岐阜市・岡崎市・三重県・四日市市・京都府・熊本市・宮崎市

＜対象事業体の選定指標＞

①コンセッション方式導入に向けた実施方針を策定済みである

②コンセッションを含む官民連携検討のために、厚生労働省の交付金や委託調査を活用している

③下水道におけるコンセッションを検討している

④要件に該当している（人口20万人以上、平成25年度に原則黒字経営、2040年度まで人口減少率が20%以下）

（2）更新する事業体の選定方針

○ これまでの働きかけ結果や官民連携推進協議会でのヒアリング等を踏まえて選定指標を検討する

＜対象事業体の選定指標（案）＞

①給水人口が20万人以上（優先的検討規定（※）の対象）かつ、**<u>包括委託や第三者委託を実施している自治体</u>**

②コンセッションを含む官民連携検討のために、厚生労働省の交付金や委託調査を活用している

③内閣府の交付金（上下水道コンセッション事業の推進に資する支援措置）を活用している

④他分野（下水道も含む）においてコンセッションを実施（検討）している

※優先的検討規定：多様なPPP/PFI手法導入を優先的に検討するための指針（平成27年12月　民間資金等活用事業推進会議決定）

出典：2017年2月23日開催の内閣府第５回ＰＦＩ推進委員会計画部会・厚生労働省資料（厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部水道課）